

サマー・サイエンスキャンプ2013

「空から森林の変動を測る」

独立行政法人 科学技術振興機構の主催によるサマー・サイエンスキャンプを、7月29日～31日の日程で実施しました。

(※サマー・サイエンスキャンプ……第一線の研究開発現場で活躍する研究者から直接指導を受けることができる、実験・体験を主体とした高校生のための科学技術体験合宿プログラム。)

森林や自然に興味を持った高校生10名(男子5名、女子4名)が、全国各地から集まりました。

7月29日(月)

開講式・概要説明・自己紹介(講師、スタッフ、高校生 全員)

講義:「木材の生産・流通・消費」

講義:「世界の森林資源の変動を人の関わり」

見学:当所標本館

7月30日(火)

講義:「空からの森林の計測」

実習:羊ヶ丘実験林での樹木の測定体験

見学:無人ラジコンヘリによる空からの樹木計測

実習:PCソフトを使った森林の測定実習

若手研究者による楽しい研究のお話

7月31日(水)

実習成果発表準備

全体テーマについてのワークショップ準備

実習成果発表

ワークショップ

個人感想とまとめ

閉講式

全国各地から集まった高校生たちでしたが、皆さんすぐに打ち解け、和気あいあいと活発に行動していました。

講義や実習、最後に取りまとめて発表まで盛りだくさんの内容でしたが、グループ作業でも活発に意見を出し合いまとめる姿が見られました。

最後の感想では、自然に触れることが出来て大変良かった、この仲間たちで良かったと感想を話してくれました。

この体験が、少しでも皆さんの力になることを期待します。



7.29 開講式



7.29 講師の紹介



7.29 講義



7.29 標本館 見学



7.30 測定実習



7.30 測定実習



7.30 ラジコンヘリ



7.30 電子実体鏡を用いた写真計測



7.30 電子実体鏡を用いた写真計測



7.30 計測結果とりまとめ作業



7.30 若手研究者との懇談



7.31 グループ毎の発表準備



7.31 グループ毎の発表準備



7.31 発表



7.31 発表



7.31 終了！おつかれさまでした！